

CONTENTS

- 1面 入学式・校長挨拶
新PTA会長挨拶
2面 先生方のご紹介
3面 運動会
4面 進路状況・春の遠足 他



東京都立上野高等学校 PTA 新聞 第 104 号

法隆寺103世貴首佐伯定胤和上筆

相協主

発行所 東京都立上野高等学校 PTA
発行責任者 今村 政弘
編集 広報委員会
東京都台東区上野公園 10-14 電話 03-3821-3706
<http://www.ueno.ed.jp/>

保護者の皆様方、PTA役員の方々には、日頃より本校の教育活動へのご支援ご協力いただきありがとうございます。

また昨年度の卒業式では、PTAの皆様方から、卒業生一人一人にコサージュをいただきました。上高卒業生としての次のステップへの門出に、お心添えをいたしました。今年度は四月六日に始業式を行い、七日には第71期生三十九人の新入生を迎える、全校生徒九五三人で新しい夢に向かい新学年

のスタートを切りました。アドバンス校として三年目を迎えると同時に、今年の新入生から新しい制服となり、綿々と繋がる九十一年間の上野高校の歴史を礎に、新たな上野高校の一歩を踏み出しました。朝のすがすがしい挨拶の声、授業に集中している眼差し、休み時間の友との会話、部活動での汗を流している姿、放課後の自習室での学習などに、上野高校の新しい躍動感を感じます。

取組んでいます。二年生は学校での中心的な役割を担い対面式、生徒集会、運動会を成功させました。一年生は学校生活にも慣れ、上高生としての自覚が芽生えてきています。一人一人が上高生として充実した日々を送り、新しい歴史を作り始めています。

「自主協調」の具現化とともに変化します。不易を実現するために流行の部分を適切に把握し、上高生がこれからグローバル社会の中で自ら主体的に活躍できるよう、今学ばなければならぬことをきつちりと指導していきます。そして、一人一人の夢の実現を図り、卒業後、充実した三年間を語れる生徒、胸を張れる母校づくりに取り組んでいきます。

保護者の皆様方におかれましては、今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

**新たな一步**
校長挨拶 校長 江本敏男**第七十一期生入学おめでとう**

四月七日(木)、二年連続の雨にさくらが揺れる中、第七十一期生の入学式が本校体育館にて挙行されました。

吹奏楽部の演奏と沢山の拍手に迎えられ、今年度より導入された新制服に身を包んだ三百十九名の新入生は、やや緊張した表情で入場後、各担任の先生から一人一人新入生の名前が呼ばれ、上野高校第七十一期生として入学を許可されました。

校長先生の式辞、ご来賓のご祝辞をいただき、新入生代表の清水梨音さんが高校生活への期待、上高生としての決意など希望に満ちた言葉を述べました。上野高校は創立九十二年目を迎える伝統校です。「自主協調」「叡智健康」の精神で、沢山の先輩方に負けない充実した高校生活を送ってほしいと願っています。

PTAの活動は、一部の役員だけで実施するものではなく、会員である保護者の皆様におかれましても各種行事に積極的にご参加いただき、子ども達の高校生活に触れる機会を持つていただきたいと思います。

PTAの活動は、一部の役員だけで実施するものではなく、会員である保護者の皆様におかれましても各種行事に積極的にご参加いただき、子ども達の高校生活に触れる機会を持つていただきたいと思います。



今村政弘

PTA会長挨拶

新校章?
いえ、復活です!!



上野高校は従来、標準服。私服通学でしたが、七十一期生から新しい制服を採用しました。

校章も七十期生まで標準服に、銀杏をあしらえローマ字で「UENO」という校章を身につけています。

この校章は、昨年度から上野高校の校長として赴任された江本校長先生の

上高生の愛校精神を高めたい

OB会である東叡会から贈られたものです。

通常サイズよりも少し大きめですが、それは東叡会の上野高校に対する思いの大きさなこと。

上高生はその思いに対する感謝の気持ちを忘れずに、

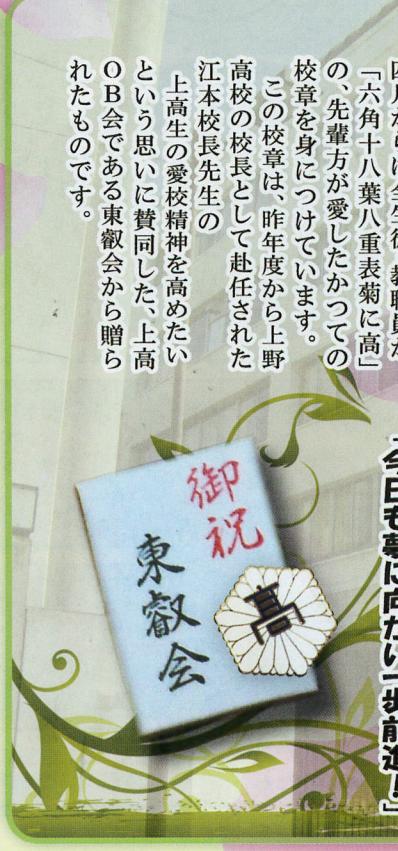
「今日も夢に向かい一步前進!」

**PTA役員紹介**

会計	書記	顧問	副会長	会長
相談役				今村 敏男 (三一八)
加藤 直樹				江本 早苗 (三一三)
裕美子				安田 榮 (二一五)
義則				大塚 真紀子 (二一)



ホテル パークサイドにて



生徒デザインの力作Tシャツがお似合いです。
先生の好きな四字熟語とコメントを頂きました。



学年担任団紹介

1年学年主任 福田 朱美 先生

意味は「たくさんのいろいろの花が咲き乱れるということから、優秀な人材や立派な業績が、一時期に一齊に現れること」です。71期生一人一人がまだ自分で気づいていない可能性を花開かせ輝けるよう担任一同応援していきます。

8	7	6	5	4	3	2	1	副 担 任	8	7	6	5	4	3	2	1	副 担 任
組	組	組	組	組	組	組	組		組	組	組	組	組	組	組	組	

伊 杉	坂 吉	吉	矢	堀 黒	濱	菊 打	林 荻	三 板 高	福		
東 山	東 田	東	島 越	島	崎	池 越	原 井	屋 橋	田		
佳 名	真 美	瞳 弘	高 正	慎 喜	吾	美 昇	昇 智	早 苗	善 智	朱 美	
(数 学)	(音 乐)	(数 学)	(生 物)	(地 歴)	(保 健 体 育)	(国 语)	(国 语)	(数 学)	(地 歴)	(英 语)	(数 学)
(数 学)	(音 乐)	(数 学)	(生 物)	(地 歴)	(保 健 体 育)	(国 语)	(国 语)	(数 学)	(地 歴)	(英 语)	(数 学)

百花繚乱



1学年

2年学年主任 森 義輝 先生

クラス担任をしていると「一期一会」という言葉が思い浮かびます。上野高校の同じ学年・クラスになるという偶然を大切にして、お互いを尊重していくという意味です。また勉強でも行事でも部活でもよい意味での「切磋琢磨」して成長して欲しいと思っています。

8	7	6	5	4	3	2	1	副 担 任	8	7	6	5	4	3	2	1	副 担 任
組	組	組	組	組	組	組	組		組	組	組	組	組	組	組	組	

堀 近	坂 藤 望	大 佐 岡	柴 早	松 植 加 横	森 小
江 田 月 曾	藤 田 根	宮 山 下	村 藤 山	根	浜
直 瞳 子	将 章 樹	美 康 也	亞 愛 緑	祐 司 繁	義 輝 男
(美 術)	(国 语)	(数 学)	(英 语)	(英 语)	(化 学)
(数 学)	(国 语)	(地 歴)	(国 语)	(英 语)	(地 歴)
(地 歴)	(保 健 体 育)	(公 民)	(物 理)	(情 報)	(地 歴 公 民)

2学年

一期一会



3学年

3年学年主任 中井 良和 先生

意味は「人の努力というものは、
井戸の中に雪を放り込んで埋めるようなものだ」とい
うこと。もちろん努力が無駄だというのではない。
逆に努力の厳しさ、大切さを表現した言葉なのである。
私はこの言葉が大好きである。

8	7	6	5	4	3	2	1	副 担 任	8	7	6	5	4	3	2	1	副 担 任
組	組	組	組	組	組	組	組		組	組	組	組	組	組	組	組	

福 山	横 花	米 宮	三 市	能 福	水 安	増 高	高 原	中
代 下	川 岡	長 崎	浦 川	勢 富	藤 子	橋 田	井	
裕 裕	和 智	满 都 琢	伊	隆 睦	佳 俊	亮 良	清 良	
(保 健 体 育)	(地 歴 公 民)	(保 健 体 育)	(国 语)	(数 学)	(家 庭)	(英 语)	(英 语)	(化 学)
(保 健 体 育)	(地 歴 公 民)	(保 健 体 育)	(数 学)	(数 学)	(英 语)	(英 语)	(英 语)	(化 学)

抱雪埋井



3学年

転出の先生方 ありがとうございました

教科	氏名	転出校等
国語	日下 北斗	桐ヶ丘
物理	早坂 美希	退職
英語	日景 和人	篠崎
保健体育	鈴木 隆二	戸山
英語	大橋 淑高	退職

米長 保 (保健体育)
両国

文化と学問の地、こ
の上野高校でたくさ
んの生徒たちと共に
学びたいと思います。

大曾根 竜也 (英語)
立川

立川高校からまいり
ました。2人の子供
とハードロックを愛
する33歳です。

高橋 智朗 (数学)
西

動物の鳴き声が聞こ
えるなど、上野高校は
素敵な環境です。よろ
しくお願い致します。

佐藤 康則 (物理)
江北

今度物理を担当します。
難しくて人気の無い
物理ですが、頑張り
ましょう。

田浦 ひとみ (英語)
日比谷

朝桜吹雪をきれいに
掃除してくれている
生徒を見て上野高校の
ファンになりました。

打越 昇市 (国語)
青山

歴史と文化の地、
上野で新たな
気持ちで勤めます。

新しい先生方のご紹介
よろしくお願ひします!!

* () 内は担当科目。氏名の下は前任校。



2 運動会実行委員長 2年5組 石栗 夏日渡 昨年度の12月から活動ことになりました。当初は例年より与えられた準備期間も短く困難に



を行っていた運動会実行委員会の仕事も5月13日の運動会をもって終了する

なると思われていたのですが、先生方や他の実行委員等の皆さまのおかげで、

1



にとってとても大きな財産になると思います。

応援合戦は
フェスティバル
なのであります！

3



ノート(学習用)



4 ▶なんとか運動会を成功させることができました。今回の経験はぼくの将来
ぼくらのつくった運動会を皆さんが楽しんで下さったのなら幸いです。

2016年3月大学入試結果報告			
国公立大学	現役	卒	計
岩手 大学	1		1
福島 大学	1		1
茨城 大学		1	1
埼玉 大学	3	1	4
千葉 大学	2		2
電気通信大学	1		1
東京芸術大学	1		1
横浜国大	1		1
静岡 大学	1		1
大阪教育大学		1	1
姫路公立大学		1	1
会津 大学	1		1
名城 大学	1		1
国公立大学計	13	4	17
私立大学	現役	卒	計
早稲田大学	6	9	15
慶應 大学	1	2	3
上智 大学	7	3	10
明治 大学	23	10	33
青山学院 大学	9	4	13
立教 大学	17		17
中央 大学	8	3	11
法政 大学	29	14	43
東京理科 大学	10		10
学習院 大学	15	3	18
成蹊 大学	8	3	11
成城 大学	10	1	11
明治学院 大学	5		5
國學院 大學	10	3	13
武藏 大学	17	4	21
日本 大学	57	12	69
東洋 大学	53	16	69
駒澤 大学	19	4	23
専修 大学	14	1	15
獨協 大学	20	10	30
文教 大学		3	3
北里 大学	2		2
芝浦工業 大学	4		4
日本女子 大学	2		2
東京女子 大学	4		4
立命館 大学		1	1
★その他の大学	301	41	342
私立大学計	651	147	798
大学計	664	151	815

68期(現役生)進路決定実人数			
進路	男	女	
大学	108	118	226
大学校	1		1
短期大学	1	1	2
専門学校※	3	11	14
進学者合計	113	130	243
就職者※	2	1	3
進路未決定者	49	21	70
卒業者数	164	152	316

※専門学校=看護・医療系等
※就職者=公務員等

(進路指導部 近藤 直子先生)

上野高校第六十八期生三百十六名の進路先は、大学・大学校二百二十七名、短期大学二名、専門学校十四名、就職・公務員三名、その他進学準備等七十名でした。

今年の進路活動の特徴としては、現役での難関大学や国公立大学の合格者が大きく増えたことがあります。国公立大学合格者の十三名をはじめ、早慶上智・東京理科に二十四名、明治・青山・立教・中央・法政・学習院に百一名が現役で合格しました。

「最後まで第一志望校を諦めない」という生徒が多く、学校の講習や自習室をよく利用し、仲間と一緒に努力を重ねていました。進路室の赤本コーナーが満員電車並に混み合っていたこともありました。

進路状況

2016



埼玉大学 工学部

七種 勇樹先輩

受験勉強においてしっかりやつておくべきことは、頭で理解した上で問題を解き、練習をすることだと僕は思います。そして、たくさんの問題を解く中で、様々な解法を見てそれを実践することです。上高生は、先生などに聞いて理解するのは早いけれども、それを自分で練習し実践する時間を取りするのが少なく、それが弱点だと思います。自分も、私立大学入試の時に身をもつて感じました。先生に問題を出してもらい、初めて見る問題でもしっかりと対応できるようになりますが、諦めず頑張って下さい。

上智大学 文学部

石渡 大樹先輩

自分の受験勉強の反省を伝えたいと思います。まず一つ目は、参考書を買いました。单語帳を計五冊購入し、手垢がつくまで使ったのは一冊だけです。私は塾には通わなかつたのですが、それだからこそ、ネットの情報報を鵜呑みにしてしまったのも散財してしまつたのだと思います。自分を強くもつてください。二つ目は、夏休みに勉強すぎたことです。四十日近い夏休みの中で外出したのは短時間だけで、すごいと思われるかもしれません、ただの地獄でした。休みみたい時は、思い切って一日を使って休んでもいいと思います。

早稲田大学 政治経済学部

小山 勇輝先輩

受験勉強とは、からならずもしも楽しいものではなく、辛いことも多いと思います。辛くてやる気が出ない時もあります。しかし、やる気が出ない時こそ、周りと差をつけるチャンスです。やる気がある時に勉強するのは、おそらく、楽しく観察する姿が沢山見られますが、ただの地獄でした。休みみたい時は、思い切って一日を使ってしまつた方がよほど効率的だと思います。

受験生のみなさんへ。日々の努力に勝るものはありません。また、ただ何となく勉強するのもつたまいで、目的意識を持つて勉強しましょう。合格に向けて、頑張つて下さい。

みなさんお忙しい中、貴重なアドバイスをありがとうございました。



春の遠足



第一学年遠足担当 板屋 善仁先生

七十一期生は、横浜・八景島シーパラダイスに行きました。目的は、新しいクラスメイトとの親睦。準備の段階から、実行委員の生徒が中心となり、しおりや班別行程表の作成などを進んで行い、仲間と協力して活動できました。

アクアミュージアムでは、国内最多の五万尾のイワシやサメやエイたちがいる大水槽を見学しました。海の動物たちのショーでは、セイウチの芸やイルカの大ジャンプに大きな拍手をおくり、友達と顔を見合せながら、楽しく観覧する姿が沢山見られました。また、ブレジャーランドでは、さまざまな乗り物のアトラクションに大いに盛り上がっていました。

アカミュージアムでは、国内最多の五千尾のイワシやサメやエイたちがいる大水槽を見学しました。海の動物たちのショーでは、セイウチの芸やイルカの大ジャンプに大きな拍手をおくり、友達と顔を見合せながら、楽しく観覧する姿が沢山見られました。また、ブレジャーランドでは、さまざまな乗り物のアトラクションに大いに盛り上がっていました。

第一学年遠足担当 板屋 善仁先生



八景島シーパラダイス



第二学年遠足担当 森 義輝先生



ディズニーランド

三月十三日(日)、本校体育館にて第六十八期の卒業式が挙行され、三百十六名が笑顔で上野高校を卒業していきました。

午後からは、ホテルパークサイドにて卒業を祝う会が開催されました。諸先生方に感謝の念を伝えるとともに、学校生活を振り返るスライドショーも披露され、三年間を振り返る貴重な時間として過ごすことができました。卒業生の保護者は我が子の卒業に安堵し、下級生の保護者は感謝と引き継ぎの念を持つて再会を予期しつつ、和やかに会話を締めくくられました。

第三学年遠足担当

中井 良和先生

四月二十八日(木)、三学年は、東京ディズニーリゾートに遠足に行つきました。目的は、新しいクラスメイトとの親睦を図ること。

当日は、あいにくの雨でしたが、園内があまり混んでおらず待ち時間が少なくてすみました。おかげで、多くのアトラクションを楽しめ、友人たちとの親睦も深まつたようです。生徒からは、「友達の新たな一面を知りもつと仲良くなれたので、この先の学校生活がますます楽しみになりました。」などの感想が寄せられ、今回の遠足は大成功でした。この遠足が気分転換となり、進学に向けて頑張ってくれることを期待しています。

編集後記

つい先日、入学式、そして運動会も終わり、あついう間に一年の半分が過ぎようとしています。暑い日々の中、上高生たちが明るく元気に勉学や部活動に励んでいる様子がうかがえます。

広報委員も新たなメンバーにて集い、諸先生方やPTAの方々のご協力のもとに無事一〇四号を発行することができました。お忙しい中ありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。

いちょうの紙面から、我が子の学校、上野高校をお楽しみください。